

項 目	内 容
受付日	平成 22年 6月 2日
質問	年齢別・職種別賃金の推移を知りたい。
<p>回答 具体的な回答を提示した場合は、その回答事項を記入。データ、事例などを提供した場合は、提供した資料名を記入。</p>	<p>以下の資料を提供した。</p> <p>[1]図書『賃金構造基本統計調査報告 1巻』/厚生労働省編(423/C462/008-1)                  [2]図書『賃金構造基本統計調査報告 2巻』/厚生労働省編(423/C462/008-2)                  [3]図書『民間給与の実態』/人事院編(423/Mi44/009)                  [4]図書『愛知のモデル賃金』/愛知経協編(423-38/A23/3-009)                  [5]図書『新賃金傾向値表』/労務行政編(423/R66/5-009)                  [6]図書『モデル賃金・年収と昇給・賞与』/労務行政編(423/R66/010)                  [7]図書『モデル賃金実態資料』/産労総合研究所編(4231/Sa66/2-010)</p>
<p>回答プロセス</p> <p>調査に使った手段・方法を順を追って記入。</p>	<p>モデル賃金なのか、賃上げの推移なのかを確認したところ、各職種の賃金カーブを知りたいということだったので、モデル賃金関係の資料を提供することとした。</p> <p>「モデル賃金」というと政府発行の『賃金構造基本統計調査報告』が代表的な賃金統計資料である。その他にも各労働研究機関や人事院などの調査、また、県内では、愛知県経営者協会発行の『愛知のモデル賃金』などがある。</p>
調査種別	事実調査
質問者区分	社会人